

## 長野県新産キイムヨウラン *Lecanorchis hokurikuensis* Masam. f. *kiiensis* (Murata) Seriz. の報告

井浦 和子 \*

### はじめに

長野県飯田市内の山地で全草黄色のムヨウラン属の植物を確認し、標本を採取した(写真1)。その後、オンラインで写真を芹沢俊介氏に見て頂き、キイムヨウラン *Lecanorchis hokurikuensis* Masam. f. *kiiensis* (Murata) Seriz. との見解をいただいた。

キイムヨウランは、ラン科ムヨウラン属の菌従属栄養植物で、東海地方以西の本州と四国、九州に生育するとされる(遊川2015)。長野県植物目録(長野県植物目録編纂委員会2017)に記載がなく、県内初確認となる。県内でムヨウラン属はムヨウラン *L. japonica* Blume の報告(井浦・中村2017)がある。キイムヨウランはムヨウランの変種という見解(遊2015)もあるが、ここではムヨウランとは別種のホクリクムヨウラン *L. hokurikuensis* Masam. の花色異品(芹沢2005)とした。キイムヨウランは1974年に和歌山県新宮市で発見され、和名は発見地に因んでいる。ムヨウラン属の花色異品は、エ

ンショウムヨウラン *L. suginoana* (Tuyama) Seriz. 等でも報告されている。

### 生育環境

2022年6月20日に、飯田市の天竜川東側の丘陵地で、鮮黄色のムヨウラン属の植物を確認した。アベマキやコナラにヒノキが混ざるやや暗い林内で、標高約600mであった。細い車道の路肩から下の斜面に32本の地上茎を確認した(写真2)。裂開したまま残っている前年の果実もあった(写真3)。

キイムヨウランは常緑広葉樹林の林床に生育するとされるが、今回の確認場所はアベマキやコナラの落葉広葉樹林であった。周辺で常緑の木本としては、ヒノキ、ゴヨウマツ、ソヨゴが生育していた。

県内で確認されているムヨウランの生育地と距離が近いため、キイムヨウランを確認した日にムヨウランの生育地に行ってみたが、ムヨウランはすでに



写真1 キイムヨウラン 2022年6月20日 長野県飯田市

\* 井浦 和子 長野県上高井郡高山村 iurk@stvnet.home.ne.jp



写真2 生育状況



写真3 前年の果実



写真4 キイムヨウランの花



写真5 キイムヨウラン標本 IUR220620-12

花が終わっており、わずかに枯れかけた地上茎しか確認できなかった。花期の違いからもムヨウランとは別種であろうと思われた。

#### 形態的特徴

花を写真4に標本を写真5に示す。

高さは約40cm、地上茎も花も鮮やかな黄色で、出会えば林内でも目立つ植物である。

花は、つぼみの状態から落花したものまであったが、きれいに開いたものはなかった。ムヨウランは花が開き、ホクリクムヨウランは平開しないことで区別される（芹沢2005）。花が平開しないことで、ホクリクムヨウランの黄花品種であるキイムヨウランと考えられる。

- ・地上茎は高さ40cm程度。
- ・地下茎は深く伸びる。
- ・花や地上茎も鮮やかな黄色。
- ・花は平開しない。

#### 終わりに

長野県内において、2017年のムヨウランの報告までムヨウラン属の確認は無かった。今回確認のキイムヨウランは、鮮やかな黄色で林内でも目立つが、全国的にも確認されている自生地は少ない。近年県内でムヨウラン属が相次いで確認されたのは、寄生する菌の分布が気候変動や里山の管理放棄により変わってきていることも考えられる。今後も県内で、ムヨウランやキイムヨウラン、また別のムヨウラン

属の植物が確認される可能性も高いと考えられる。

#### 謝辞

芹沢俊介氏に同定の助言をいただきました。また、そこに繋げていただいた藤田淳一氏に御礼申し上げます。標本登録にあたっては長野県環境保全研究所の尾関雅章氏にお世話になりました。

#### 証拠標本

採集地：長野県飯田市下久堅 標高597m

採集日：2022年6月20日

採取者：井浦和子

標本番号：IUR220620-12 NAC200330、果実

IUR220620-13 NAC200331、IUR220620-14

NAC200332

IURは筆者の個人番号、NACは長野県環境保全研究所植物標本庫の標本番号である。

#### 引用文献

井浦和子・中村泰幸（2017）長野県飯田市で確認されたムヨウラン (*Lecanorchis japonica* Blume)

長野県植物研究会誌 50: 193-195.

長野県植物目録編纂委員会（2017）長野県植物目録—長野県植物誌改訂へ向けてのチェックリスト（2017年版）.

芹沢俊介（2005）愛知県のムヨウラン類. 分類 5(1): 33-38.

遊川友久解説（2015）日本のランハンドブック1 低地・低山編. 文一総合出版.